

宝木校区人権推進協議会だより

硬軟を車の車輪に

会長 岡田 寿晃

昨年度末のたよりに、「理想的な人権啓発をかがけて取り組んだが、現実には差別事象が多発している」という意味のことを述べました。宝木校区で起きたわけではありませんが、可能性がないわけではありません。

同和問題をはじめとする人権教育の推進を目的として取り組んできた人推協としては、他地区の話として傍観するわけにはいきません。同和・男女・子ども・人種・障がい者など多くの問題をかかえている人権、最近では東日本被災者と食品に対し差別発言があったと聞きます。共にがんばろうとサポートする人がいる一方で、上位に立っていることで下位の人に対して差別をしている人もいます。わたしたちはもっと研修を深めなくてはなりません。

前述のような楽しさのない話にはどうしても足が遠のきがちです。軟らかく楽しい集会を計画し実施しています。これは「出会い」「触れ合い」「助け合い」にぴったりの集会です。歌・踊・ゲーム・ビデオ鑑賞・食とみんないっしょになって楽しいひとときを過ごすのです。これこそ人権がめざす「人は皆同じ」ではないでしょうか。

昨年度鳥取市人権集会で宝木校区人推協が発表した内容がこの硬と軟を車の車輪として進んでいくことでした。「小地域懇談会」(硬)「ふれあい交流会」(軟)を成功させましょう。



ふれあい交流会実施風景

人権と差別について

副会長 山下 文人

私は昨年の五月より、この宝木校区人権啓発推進協議会に関わらせて頂くこととなりました。それ以前にも機会はたくさんありましたので人権に対する勉強はしてきたつもりでした。ところが、いざ人権とは、差別とは、と問われた時、みなさんに理解して頂けるようにわかりやすく説明することができませんでした。

寄稿するにあたり改めて人権及び差別について調べてみたところ、(もちろん他の説明の仕方もあるかとは思いますが)そこには、人権とは「人が生まれながらに持っている自由・平等・生命などを保障される権利」、或いは「人間に当然与えられるとされる、生命を保障され、自由・名誉などを享受する権利」とあり、差別とは「優越感を味わおうとしての偏見に基づいて、自分より弱い立場にある人や、何らかの不利な条件を負っている人に、不当に低い待遇を強いる(侮蔑的な扱いをする)こと」

とありました。

そうであるならば、差別が人権を侵すことは明らかであり、同和・性別・国籍・人種・障がい・その他いかなる差別もしてはならないということは誰でも容易に理解できるところです。

しかし、人の名誉を傷つけることもまた、人権を侵すということであれば私達も身近な日々の生活のなかで、或るいは近所・友達・親子・夫婦の間でも何気ない言動・行動で相手を傷つけ人権を侵害しているかも知れません。これを機会に今一度、そういう観点で自分の言動・行動を見直してみたいと思います。



平成24年4月27日総会風景

職名	集落	名前	区分
会長	上光	岡田 寿晃	学識経験者
副会長	富吉	吉田 亨	宝木地区公民館長
	酒津	山下 文人	酒津地区公民館長
	夏ヶ谷	秋山 智博	解放同盟気高支部長
人権啓発推進員	上光	岡田 寿晃	学識経験者
	宝木	藤本 高一	気高人権福祉センター
	宝木	米田 克彦	社会教育委員
	酒津	橋本 敬一	学識経験者
幹事	酒津	西尾 雅彦	部落区長・地域審議会委員
	上光	森本 高雄	部落区長・福祉委員
	下光元	池原 準	学識経験者
	夏ヶ谷	亀田 収	部落区長・福祉委員
	常松	奥田志磨子	学識経験者
	富吉	西村 芳将	部落区長・福祉委員
	宝木	山根 裕和	部落区長・福祉委員
	水尻	玉置 純二	部落区長・福祉委員
	奥沢見	谷中 篤	部落区長・福祉委員
監事	酒津	瀧本 昭良	民生児童委員
	下光元	山本 京子	気高人権福祉センター
顧問	酒津	河根 裕二	保護司
	宝木	本部 享司	地域福祉推進協議会理事

期日	会	研修	たより
4月	総会・役員会		
5月	三役会・役員会	↑	
6月			たより発行
7月		役員研修	講座
8月			集会・大会
9月	三役会・役員会	↑ 小 県外研修	集会・大会
10月		↓ 小 地域懇談会	
11月			
12月	三役会・役員会		
1月			
2月			
3月	三役会・役員会	交流会	↓ たより発行



部落選出人権学習推進員

平成24年4月現在

地区	人権学習推進員
上光	森本 高雄
	岡田 寿浩
下光元	植田 徳幸
	沢村俊一郎
夏ヶ谷	亀田 収
常松	前田 政昭
富吉	西村 芳将
	山根 裕和
宝木	杉原 寛
	玉置 純二
水尻	川田 嘉宣
	谷中 篤
奥沢見	西尾 雅彦
酒津	山下 文人

県外研修参加者募集

～人権のふるさとと一緒に勉強しませんか～

- ★ 日時：9月9日(日)
- ★ 研修先：水平社博物館(奈良)
- ★ 行程：宝木地区公民館…6時出発
水平社博物館(奈良)…10時～12時
昼食後明日香村…～15時
宝木地区公民館…19時頃着



- ★ 参加費用：3,500円程度
- 詳しいことはお近くの公民館までお問い合わせください♪

編集後記

今年度総会は四月二十七日に開催され、事業も決まりました。小地域座談会を始め、主な事業は九月頃から実施されます。多くの人の参加をいただき、「人権感覚」を磨く機会になればと思います。

次回の「たより」発行には多くの方のご寄稿を予定していますので、協力を宜しくお願いします。

